

松山城 (愛媛県松山市丸の内)
 門櫓・堀を多数備え、狭間や石落とし、高石垣などを巧みに配し、攻守の機能に優れた日本一の連立式天守を構えた平山城を言われています。



第 2640 地区 和歌山東南ロータリークラブ
WEEKLY NEWS 2008-2009

週報 39号

通算 1863回

例会日：水曜日
 第1・第2 夜間・18:30～
 第3・第4・第5 昼間・12:30～
 例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
 事務局：〒640-8227 和歌山市西汀 26 経済センター 7F
 TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
 E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
 会長 津川善昭 幹事 溝落和作
 クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会
 5月20日(水)
 12:30～華月殿

ロータリーソング：四つのテスト
 行事：「目にみえない価値」
 社団法人ガールスカウト日本連盟和歌山県支部
 支部長 竹山早穂様
 財務委員長 玉置和子様

次回の例会
 5月29日(金)
 18:30～

行事：和歌山南 RC との合同例会
 ダイワロイネットホテル 4F

先週例会報告

ゲスト：米山奨学生 姜学妍様

副会場監督 山口幸也

会長報告

津川善昭会長

第 2640 地区 73 クラブ会員状況を報告します。
 2008 年 7 月 1 日クラブ会員数 2357 人(男性 2229、女性 128)、2009 年 3 月末クラブ会員数 2341 人(男性 2203、女性 138) トータルで 16 人減、女性は 10 名増でした。クラブ会員増強では、和歌山南 RC と和歌山東南 RC が会員 4 名純増でトップです。今期もあと一ヶ月余りですが、会員増強に邁進したいと思しますので、宜しくお願いします。

児童養護施設虎伏学園つつじ丘学舎に、寄贈した遊具(ひょうたん島)で子供たちと遊具で楽しく触れ合った記事がわかやま新報に掲載されましたので、ご覧下さい。

米山記念奨学金 5 月分を姜学妍さんにお渡しします。

5 月 2 日～4 日、2泊3日のライラセミナー3日間参加いただきご苦労様でした。



幹事報告

溝落和作幹事

- ・有本会員が足を骨折し、自宅療養を行なっていますとの連絡がありました。早く回復することを祈ります。
- ・4 月 25 日(土)、26 日(日)の地区大会への参加皆様ご苦労様でした。
- ・5 月 3 日(日) 移動ライラセミナーに参加ありがとうございました。
- ・「ロータリー友」誌と「地区だより」をBOXに入れてありますので一読下さい。
- ・堺清陵ロータリークラブ創立 20 周年記念誌が届いていますので回覧します。
- ・JC より機関紙が届いていますので回覧します。

ロータリー財団

竹中君・地区協議会、おつかれさまでした。

米山記念奨学会

早田君・一ヶ月以上ぶりの出席です。

ニコニコ箱

津川君・『例会に来てよかったで賞』景品、準備できませんでした。

溝落君・地区大会・ライラセミナーへの参加、皆様ご苦労様でした。

稲葉君・ちょっと、うれしいことがありました。

山口君・SAA 代理?

市川君・和田薫さん、卓話頑張って下さい。

片畑君・優遇税制でプリウス沢山買ってもらっています。感謝!

吉田君・東南会、久しぶりの優勝でした。メンバーのおかげです。中板様、神谷様、有本様、ありがとうございました。

中岡君・地区協議会、おつかれさまでした。

平君・5/3 のライラ、出席出来ませんでした。すみません。

和田(薫)君・本日、卓話をさせていただきます。

ご本人お誕生日お祝い・稲葉君、神谷君、坂口君、山本君、配偶者お誕生日お祝い・楠本君。

パソコン同好会

5 月 16 日(土)GI ソフト 15:00～、第 6 回パソコン同好会を開催いたします。皆様のご参加、宜しくお願いいたします。

東南育英会委員会 平 平治委員長

4 月 22 日(木)に溝落幹事、平委員長で向陽高校に行き、奨学生 4 名に奨学金を渡してきました。4 月より校長と担当の先生が代わられるそうです。9 月までに新しい学生を推薦して頂き、10 月からは新たに 5 名の奨学生に奨学金を渡します。

社会奉仕委員会

識字率向上運動協賛で、皆様から書損じハガキ 114 枚をご寄付頂き、地区ガバナー事務所を通して日本ユネスコ協会連盟(世界寺小屋運動)に寄付されます。ご協力、ありがとうございました。

	ニコニコ	米山奨学金	ローリー財団	東南育英会
累計	1,764,193	343,000	581,400	18,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	41名	5/13	29名	74.36%
出席免除会員	2名	4/15	34名	87.18%

新入会員卓話 和田 薫会員・内藤一成会員

新入会員卓話 和田 薫会員

大新公園の近くで「レオン」というお店をしております。津川会員、他会員の皆様のお勧めで紹介して頂き、初めは全く考えていなかったのですが、勝野ガバナーがお見えになった時に雰囲気やお人柄にひかれて入会をさせて頂きました。ローリーのことはまだまだ何もわかりませんので、皆様色々教えて頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

4月26日(日)の地区大会に参加させて頂きました。アゼリアバンドが楽しそうでした。



「文字によるコミュニケーション」 内藤一成会員

人と人とのコミュニケーションは、基本は会話です。またそれは本来「面と向かって」「相手の目を見て」なされるべきであろうと思います。ところがこの複雑化した現代社会においては、それが上手くできなくなるケースが増えてきました。それを加速したのは、この10数年ほどで急速に普及した、ネットを通じたコミュニケーションによる関わり合いの変容です。現実社会に適応しにくくなった人が、例えばゲームやネットの世界に耽溺し、いわゆる仮想現実の世界に逃避するようになってしまいました。人とは直接話が出来ないのに、ネット上では饒舌で攻撃的な書き込みをする人があります。それは匿名で出来るからです。もっとも極端なことをすれば特定されて犯罪行為として捕まります。犯罪などにつながれば、まるで「オタク」が病的な原因のように非難されます。確かに一部にそういう事実はありますが、今日はその話ではなくて、ネット(メールを含む)を通じた文字によるコミュニケーションのお話しをします。



もともと、文通とか、交換日記とか、そういう文字のコミュニケーションはあったわけで、何もおかしな方法ではありません。熱烈なラブレターをしたためることもあったでしょう。ケンカをした後で話がしにくくなってメールでごめんと謝るとうまくいったということもありますね。ただ、文字のみのメッセージというものは相手の表情が読めないで真意がわかりづらく、誤解しやすい、されやすい場合が多々あります。そこで。

「バカヤロー！」だけでは本当に怒っているのでしょうか？これが「バカヤロー(笑)」
「バカヤロー\(^.^)」だったらどうですか？全然ニュアンスが変わりますね。最近は携帯電話でのメールが一般化しましたから、別にパソコンが出来なくてもこのくらいはご存じでしょう。変換候補に一覧もあるはず。凝ったものもいくつかあります。これらが「顔文字」です。

海外にもあり、こちらはなぜか横向きです。) m などです。縦もあります。|o|)o(などは両手でほっぺたを押さえている表情ですね。これらは Face Mark と呼ばれています。orz というのは頭をうなだれて手と膝をついてがっくりしているところです。

ところで、文字にはそれ自体が絵のようにも見える物がありまして、例えば「を」というひらがなですが、拡大してじっと見ると「水たまりを飛び越えようとしている人」に見えませんか？「でつ」をよく見て下さい。スヌービーに見えませんか？

私がもう20年近くこういったネット社会にはまってから、研究してきたものに、顔文字・絵文字ではなく、文字を使ったお絵描きというのがあります。顔文字は1行の絵ですが、もっと何十行にもわたる大きな絵を「全て文字や記号だけで書いていくもの」です。これを「アスキーアート」または「テキストアート」と言います。大きく分けて、文字を点と見てそれを配置していくだけのドット絵と、文字や記号を線のように繋げて絵にしていくものがあります。私の作品はもうちょっと変わっていて、さらにパースのような立体感や、エンボス(浮き彫り)、さらにはホームページ上で文字絵が複雑に動く仕掛けまで作ってあります。こういったサイトはいくつかあり、著名なところは一応知り合いです。

当初インターネットが普及するまで、NIFTY や、朝日ネットなどパソコン通信の世界では文字情報しか書けなかったもので、何かグラフィックなインパクトを与えるためにみんなが編み出してきたものです。今ではほとんどがインターネットの方に移行しまして、コンピュータグラフィックにより素晴らしい画像を同時に表現できるようになりましたが、私はいまだに時代に逆行して、デジタルでありながらアナログなお絵描きをしているのは一種の拘りです。今日はパソコンとプロジェクターの調子が悪くてお見せできなかったのは残念ですが、海外にもすごいものがありますので、ご紹介しておきます。

<http://www.ascii-art.com/>
<http://www.chris.com/ascii/>
<http://rony.4y.com.cn/ascii/ascii/ascii.htm>
<http://www.16.big.or.jp/~nansya/ASCII-art/>
<http://www.emojiya.com/top-index.html>

それからこれが私のホームページでございます。
<http://www.nnc.or.jp/~kalcha/>

画像はほんの一部で、真全体をほとんど文字だけで作ってあります。作品は、左上の「WORX」というメニューから最近の動くものと昔の静止絵とがありますので興味のある方はどうぞ見てやって下さい。